

# 衣装デザイナー 時広 真吾 プロデュース「美の種」プロジェクト

## ■美の種について

「美の種」プロジェクトは、国内外で活躍する衣装デザイナー・ディレクターでもある時広真吾が、2010年よりプロデュースしています。衣装によってそれぞれの土地・町に存在する素晴らしい才能を結びつけ、そこでしか生まれることのない美空間を作り上げます。音楽、演劇、舞踏だけでなく、書や絵画、彫刻、陶芸などあらゆる分野が出会い、交流する場にもなります。自分たちの町の魅力を再発見し、誇りを感じることを目的にした、新しい市民芸術運動ともいえるのです。



「美の種」in 京都 vol.2より

## ■美の種プロジェクト公演記録 (2012年6月現在)

2012年	6月/7月	山口県宇部市	ヒストリア宇部
	6月	山口県下関市	菊川町ふれあい会館大ホール
	1月	千葉県柏市	アミュゼ柏
2011年	9月	山口県宇部市	ヒストリア宇部
	6月	山口県下関市	ドリームシップ・風のホール
	5月	京都府京都市	妙蓮寺 奥書院
	1月	千葉県柏市	中村順二美術館
2010年	6月	福井県敦賀市	きらめきみなと館小ホール
	6月	京都府京都市	トモコ・ダンスプラネット
	6月	山口県下関市	ドリームシップ・風のホール
	6月	山口県宇部市	ぎやるり一小川

## プロフィール

### 時広 真吾 Shingo Tokihiro 構成・演出・衣装デザイン



山口県宇部市生まれ。「文学的な叙情」と評される衣装、その独創的な感性で生み出すスタイルは、国内外の舞台上で高く評価されファンも多い。85年にオフィスリック設立。91年にモーツァルトのオペラ「魔笛」より、舞台衣装デザイン開始。以後、ユネスコ世界遺産記念コンサート(於：奈良東大寺)、97年国立劇場開場30周年記念新作じゃうり、04年イスターナブダマレーシア国立劇場、新潟市ゆーとびあ能楽堂シェイクスピアシリーズ(〜09年)。06年ルーマニア国際シェイクスピアフェスティバル、08年ヨーロッパ5カ国の演劇祭に招聘公演、11年クアラルンプールとベナンのパフォーミングアーツセンターにて、衣装展開催。12年マレーシア アクターズスタジオ制作「折鶴」の衣装デザイン担当。和太鼓芸能集団「鼓童」、早乙女太一、松井誠、市川笑也、東儀秀樹などの衣装を手がける。舞台衣装のワークショップは国内、韓国、マレーシア、タイ、ベトナムなど海外。

近年は演出・構成なども精力的に行い、06年国民文化祭・山口/美術工芸部門オープニングステージパフォーマンス、07年徳島県吉野川市市制三周年記念パフォーマンス、国際文化交流基金主催「時の夢」、中国・鎮江市主催「情縁七夕」での日中合作「七夕星物語」を担当。マレーシア・ペナンPacのこけら落としのパフォーマンス。13年には新潟県糸魚川市市民参加の音舞台「ナウマンの夢」演出することになっている。また、国内各地で地元のアーティストたちと創る「美の種」プロジェクト等がある。作品集は「美し男・預言-青蓮」など6冊上梓。デザイナー、写真家、詩人、パフォーマーをこなし、海外ではオールラウンド・アーティストとして評価される。時広真吾HP <http://www.shingotokihiro.com>

### 森 美和子 Miwako Mori 横笛



伝統芸能、郷土芸能、日本古来の身体技法を学びながら身体と文化との関わりを研究し、現代に響く日本の音と芸能を再創造しようと試みる。演奏、作曲、公演企画を行い、ソロ公演をはじめ、音楽家、舞踊家との共演、衣装デザイナー、美術家などとの共同製作活動を展開している。和太鼓グループにゲスト出演多数。また、京都、大阪ほか各地で篠笛教室を開いて指導を行っている。能楽の笛を一噌幸弘氏に、謡を観世流・梅田邦久氏に師事。奄美民謡を上村藤枝氏に師事。民俗芸能 岩崎伝京都鬼剣舞 笛方。

### 木村 英一 Eiichi Kimura コンテンポラリーダンス



16歳よりジャズ・モダン・コンテンポラリーダンスを学ぶ。ダンスカンパニー・Monochrome Circusにてダンサーとして国内外で活躍。フリーに転向後、ライブハウスなどの非劇場空間で画家・書家・音楽家・DJらと即興パフォーマンスを中心に活動。2007年、創作文楽・狂言の振付を担当。朗読劇とダンスの融合というコンセプトの下、新作に携わる。2008年春、森田泰之進作曲『ko-chō』にてダンス・音楽・鼓・笙・十七弦のアンサンブルに参加。

### 滝本 ひろ子 Hiroko Takimoto 横笛



93〜00年、和太鼓集団「風流打楽 祭衆」に所属し、国内外で数多くの公演実績を積む。オリエンタル管弦楽団デビューメンバー。00年、白井貴子ライブに参加しソロ活動を開始。02年〜06年、京都精華大学・音楽表現公開講座講師。フリーの笛・和楽器奏者として、ジャンルを超えたさまざまなARTとのコラボレーションをおこない、和楽器の新しい可能性と独自の表現世界を追求している。一方で、京都で制作されるテレビ番組や映画の録音や演奏出演をおこなう。「必殺仕事人」「水戸黄門」「武士の家計簿」「最後の忠臣蔵」など。近畿を中心に京都の神社各地で演奏をおこなっている。平等院鳳凰堂、貴船神社、清水寺、神泉苑、三鈷寺、北野天満宮など。滝本ひろ子公式HP 風来音 <http://www.furaion.com>

### 重森 三果 Mika Shigemori 三味線



新内演奏家・新内志賀として舞踊会や演奏会に出演するかたわら、本名の重森三果で主に京都で制作されるテレビ番組や映画の邦楽スタッフとして指導、出演、作曲等のほか古典文学などをもとに脚色・作曲した作品を三味線の弾き語りという形で上演。また舞台等ではさまざまな他のジャンルとのコラボレーションを積極的におこなっている。江戸浄瑠璃新内節を研進派初代家元・新内志賀大塚、及び新派家元・富士松菊三郎に師事。小唄を里園派家元・里園志寿米、及び里園志寿華に師事。NHK邦楽オーディション合格。ゲスト講師として京都産業大学にて「京都における日本音楽の流れ」を担当。

## ■チケット購入方法

郵便局の払込用紙の通信欄に、公演日時(①昼または②夜)とご希望枚数、連絡先(携帯電話など連絡のつきやすいもの)をご記入の上、代金をご入金ください。ご入金確認後、チケットを郵送いたします。

郵便振替口座番号 **00970-3-164366**  
加入者名 **美の種プロジェクト京都実行委員会**

※振込手数料がかかりますのでご了承ください。※手続きに数日かかりますので、公演6日前からはお電話かメールにてご予約ください。

## ■会場案内

当日の駐車場はございませんので公共交通機関でお越しください。土曜日は正門は閉まっていますので、東門からお入りください。

【地下鉄】京都駅から地下鉄烏丸線「丸太町」下車、または二条駅から地下鉄東西線乗車、「烏丸御池」で烏丸線に乗換え、「丸太町」下車、徒歩10分

【市バス】三条京阪から10系統、京阪神宮丸太町から93系統、202系統、204系統、「府庁前」下車徒歩5分



■お問い合わせ 美の種プロジェクト京都実行委員会 (吉田) Email : [binotane.kyoto@gmail.com](mailto:binotane.kyoto@gmail.com)

有限会社リック(時広) 東京都目黒区青葉台1-30-8-701 TEL 03-3710-5846 FAX 03-3710-5847 Email : [shingo.lyric@dream.com](mailto:shingo.lyric@dream.com)